

名古屋市営交通事業経営計画2023(案)に対する市民意見の内容及び交通局の考え方

名古屋市営交通事業経営計画2023(案)に対する市民意見募集に貴重なご意見をいただき、ありがとうございました。

いただいたご意見と、それに対する交通局の考え方を公表いたします。

なお、ご意見は、趣旨の類似するものはまとめさせていただいたほか、原文を要約又は分割して掲載していますので、ご了承ください。

平成31年3月

募集結果

○ 募集期間	平成31年1月11日から平成31年2月12日			
○ 提出状況	意見提出者数	219人	意見数	656件
○ 提出方法	郵送	50人	電子メール	96人
	F A X	44人	持参	29人

意見の内訳

1	計画の趣旨・理念・目標	(9件)
2	施策及び事業	(597件)
	(1) 施策1 安全・安心の推進	(82件)
	(2) 施策2 快適・便利の向上	(393件)
	(3) 施策3 まちの活性化への貢献	(66件)
	(4) 施策4 安定した運営基盤の確立	(56件)
3	その他	(50件)

1 計画の趣旨・理念・目標 (9件)

市民意見	<ul style="list-style-type: none">・安全・安心だけでなく快適に光を当てようとしている点は新鮮であるが、「新たなステージ」ということが感じられるよう、もっと夢のある計画にしてほしい。・「新たなステージへ」という理念は、一段上の段階に進むということだと思いが、精神論や抽象的なことがらが多く、わかりにくいのではないか。・今後の少子高齢化社会を考えると、地下鉄新線の建設は現実的ではないので、快適さや便利さなどのサービス改善に力を入れていくのは評価できるが、施設の維持管理も、おろそかにならないようにしてほしい。・将来の人口減少に伴う収入減を考慮すると、ハード面の整備は優先順位をつけて事業を執行すべき。・事業の具体的な数値目標や、詳細なスケジュールを記載してほしい。
交通局の考え方	<p>市バス・地下鉄の安全な運行に努めることは交通事業者として当然の責務であることから、これまでに引き続き、安全最優先のもと、安全対策の強化などを進めていきます。その上で、快適さ、便利さを積極的に高めることにより、「新たなステージへ」とステップアップを図り、誰もが安心して利用できる市バス・地下鉄を目指していきます。</p>

2 施策及び事業 (597件)

(1) 施策1 安全・安心の推進 (82件)

ア 安全対策 (39件)

市民意見	<ul style="list-style-type: none">・バス停ではバスと歩道が平行になるように停車してほしい。・定期的な訓練や試験により、バス運転士の運転技術を向上させるべき。・市バスは乗客が座るまで待って発車する等、安全運転を徹底している。・乗客の着席までバスを発車させないのは、安全対策の度が過ぎている。・時々乱暴な運転の列車があるので、運転技術の向上に務めてほしい。・事故防止のため、利用者の多い駅では駅員がホームを巡回してほしい。・バスに、追突防止等の運転支援システムを導入してほしい。・バスの運行支援システム等の設置は税金の無駄づかいではないか。・バスの安全確認放送装置は、ウインカーと連動するものの方がよい。・地下鉄構造物の長寿命化や地下鉄電気設備の更新は必要である。・東山線等の標準電圧は、直流600Vから750Vにした方がよい。・地下鉄駅構内の防犯ブザーを増設してほしい。・ツイッターでの運行支障情報を、多言語でも発信すべき。・緊急地震速報受信時には、電光掲示板や音声で乗客に知らせてほしい。・平常時における災害時の行動について、車内放送、中吊りポスターなどでもっと具体的に周知すべき。・駅のPM2.5の濃度を測定して、評価・公表してほしい。
交通局の考え方	<p>市バス・地下鉄を安全で快適にご利用いただけるよう、今後も、運転操作や安全運行の確保について、指導・教育を実施していきます。</p> <p>また、バス・地下鉄の安全設備や自然災害への備えのための投資についても、引き続き積極的に行っていきます。</p>

イ マナー啓発 (29件)

市民意見	<ul style="list-style-type: none">・バス停付近でたばこを吸う人がいるので対策を講じてほしい。・バスの座席はゆずりあって掛けられるようにしてほしい。・バス停では並んで待つよう、マナー啓発ポスターを掲出すべき。・エスカレーターは立ち止まって利用するよう、啓発を徹底してほしい。・駆け込み乗車に対しては、乗客に対して毅然とした態度で臨むべき。・接触事故を防ぐため、通路の右側通行・左側通行を統一してほしい。・携帯電話のマナーについて個別に指導してほしい。・車内での飲食禁止等のマナー啓発を徹底してほしい。・ヘルプカードを持つ人が、優先席に座れるよう声掛けをしてほしい。・乗降口付近に立ちふさがっている人へのマナー啓発を徹底してほしい。
------	--

	<ul style="list-style-type: none"> ・リュックだけを特定したマナー啓発は止めてほしい。 ・乗車マナーへの注意喚起は、統一的な文言で実施してほしい。 ・テーマ性のあるポスターによる啓発活動が必要ではないか。 ・マナー啓発のため、交通局の職員が乗車してはどうか。
交通局の考え方	<p>市バスを安全で快適にご利用いただけるよう、マナー啓発のための車内放送やポスターの掲出を行うほか、明らかに他のお客さまのご迷惑となるような場合は運転士から声を掛けさせていただくなど、マナー啓発対策の充実を図ります。</p> <p>地下鉄につきましても、安全で快適にご利用いただけるよう、お客さまへのマナー啓発のためのPR活動を実施していきます。</p>

ウ 可動式ホーム柵 (14件)

市民意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ホーム転落事故をなくすため、ホーム柵整備を優先的に進めるべき。 ・鶴舞線のホーム柵は、一刻も早く導入を進めるべき。 ・地下鉄駅のホーム柵設置は不要である。 ・運転士が手動で停車させるなど、経費削減の努力をしてほしい。
交通局の考え方	<p>より安全に地下鉄をご利用いただくため、現在、2020（平成32）年度中の稼働を目指して、名城線・名港線への可動式ホーム柵の整備を進めています。</p> <p>また、鶴舞線につきましては、他事業者と相互直通運転をしていることから、2023（平成35）年度までに整備方針を作成することを目指して、技術的な課題等について検討・調整を進めていきます。</p>

(2) 施策2 快適・便利の向上 (393件)

ア 地下鉄駅のリニューアル (39件)

市民意見	<ul style="list-style-type: none"> ・地下鉄駅構内の照明を明るくし、壁・床・柱の清掃を徹底してほしい。 ・地下鉄駅のリニューアルは、個性化の対象駅や具体案を示してほしい。 ・地下鉄駅のデザイン、装飾等にもっと力を注ぐべき。 ・地下鉄駅リニューアルの際に、歴史的な遺構を残す配慮をしてほしい。 ・地下鉄駅のリニューアルは大いに賛成である。 ・地下鉄駅のリニューアルは、有名建築家や地元大学に任せてはどうか。 ・地下鉄駅のリニューアルは、もっとスピード感を持ってやってほしい。 ・駅構内トイレのリニューアルは、全駅で内装・設備改修をしてほしい。 ・広くて使いやすい千種駅のようなトイレリニューアルが理想的である。
------	--

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 駅構内トイレに温水洗浄便座、便座除菌アルコール、ハンドドライヤー及びハンドソープを設置してほしい。 ・ 洋式トイレの使用方法及び注意事項を、多言語で周知してほしい。 ・ トイレ内の防犯などのため、多機能トイレの扉を電子錠にすべき。 ・ 地下鉄駅は、夏場暑いのでクーラー設置を推進してほしい。
交通局の考え方	<p>地下鉄駅のリニューアルにつきましては、明るく清潔感のある、快適・便利な駅空間の提供を目指し、お客さまからのご意見や他事業者の事例などをふまえ、より魅力的なリニューアルとなるよう努めます。</p> <p>駅構内トイレのリニューアルにつきましては、訪日外国人、高齢者をはじめ、お客さまに快適にご利用いただくため、全ての便器の洋式化、全ての駅への温水洗浄便座の設置を進めていきます。また、名古屋、栄、金山の主要3駅をはじめ、ご利用の多い駅や観光施設最寄り駅につきましては、内装の改修等を行っていきます。</p>

イ バス待ち環境の改善 (32件)

市民意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ 古いバスターミナルは、デザインを含め全体の空間を改善すべき。 ・ 同一地区のバスターミナルでも停留所により雨天時に濡れるなどの差があるので、できるだけ同一条件となるよう設備に配慮してほしい。 ・ バスターミナルに店舗を伴う大型の待機所を作り、各バス停の時刻表と系統図を電子表示してほしい。 ・ 名古屋駅のバスターミナルにエアコンを設置してほしい。 ・ バス停に屋根、風防、ベンチを設置してほしい。 ・ 夜間の防犯のためバス停を電照化すべき。 ・ バス停留所の老朽化が著しいので、抜本的にリニューアルしてほしい。 ・ バス停留所にバス接近情報表示装置を設置してほしい。 ・ バス停に表示されている料金先払い案内を大きくしてほしい。 ・ バス停名に施設名を入れるなど、わかりやすいものに変更すべき。 ・ バスの系統番号がわかりにくいので、以前の系統番号に戻してほしい。
交通局の考え方	<p>バスターミナルにつきましては、安全で快適にご利用いただけるよう、順次、照明のLED化、ベンチの設置、上屋の塗装替え等を実施していきます。</p> <p>バス停留所につきましても、順次、照明付き標識、上屋、ベンチの整備・改修を実施していきます。</p> <p>名古屋駅バスターミナルの環境改善につきましては、引き続き施設管理者と調整を行っていきます。</p>

ウ 案内サイン (21件)

市民意見	<ul style="list-style-type: none"> ・バス乗り場が行き先毎に幾つもあるので、わかりやすくしてほしい。 ・バス停に主な行き先を大きな字で表示してほしい。 ・地下鉄駅から地上に上がる階段の案内をわかりやすくしてほしい。 ・鶴舞線の地下鉄車内に名鉄全路線の案内図を掲示すべき。 ・地下鉄乗換時の案内が途切れているので、改善が必要である。 ・地下鉄車両のどのドアから乗車すれば、目的地、乗換、出口に最短かをホームの柱、壁に表示してほしい。 ・エレベーター位置などの案内がわかりやすくなった。 ・出口案内表示などに統一感がないので、全ての駅で統一すべき。 ・外国語案内などは、専門家や母国語圏出身者の監修・校正を行うべき。 ・駅名やバス停名の英語表記が日本語の発音どおりに表記されているが、外国人には理解しにくいのではないか。 ・地下鉄の駅名を変えてほしい。 ・多言語案内は英語だけでよいのではないか。
交通局の考え方	<p>高齢者、障害者、訪日外国人をはじめ、誰もがわかりやすい案内サインとするため、地下鉄駅、バスターミナル、バス停において、ピクトグラムや番号の活用、多言語化、文字や記号を大きく表示するなどの整備を進めていきます。</p>

エ 駅施設のバリアフリー化 (33件)

市民意見	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームと車両の段差・隙間の解消は、ホーム柵設置に合わせるべき。 ・名城線・名港線以外のホームの隙間を早く解消してほしい。 ・ホームと車両の隙間解消のため、可動式ステップを設けてはどうか。 ・地下鉄駅にエレベーター、エスカレーターを増設してほしい。 ・障害者等の利便性向上のため、エレベーター等を優先的に整備すべき。 ・地下鉄駅出入口のエレベーターは、2か所以上設置してほしい。 ・地下鉄駅出入口を増設してほしい。 ・地下鉄駅出入口の階段の屋根を、もう少し大きくしてほしい。 ・幅の広い階段には中央に手摺りを設置してほしい。 ・エスカレーター音声案内が、音の公害にならないよう配慮してほしい。 ・視覚障害者のために、地下鉄駅出入口に音声案内が必要ではないか。
交通局の考え方	<p>駅施設のバリアフリー化につきましては、高齢者、障害者、訪日外国人など、お客さまに安心して快適にご利用いただけるよう、施設の整備を進めていきます。</p> <p>特に、地下鉄駅における昇降設備につきましては、車いすやベビーカー</p>

	<p>に対応するため、エレベーターによる整備を基本としており、2つの路線が交差する駅のうち改札内でエレベーターによる乗換えができない駅や、交差駅で地上へのエレベーターが1つしかなくその位置が偏っている駅について、エレベーターの整備を進めていきます。</p>
--	--

オ バス車両 (25件)

市民意見	<ul style="list-style-type: none"> ・お客さまが少ない平日の時間は、小さいバス車両にしてはどうか。 ・明るい色彩や楽しいデザインなど、わくわくするバスにしてほしい。 ・バス車両をもう少し長く使用してから更新してもよいのではないか。 ・背の低い人でも、バス中央のつかまり棒に手が届くようにしてほしい。 ・バス車内に空気がこもるので、換気扇を強化してほしい。 ・入口の通路が極端に狭いバスがあるので、構造を考慮してほしい。 ・バスの後部座席は、非対称の1列と2列のシート配列にしてはどうか。 ・一般バス車両へもW i - F iシステムを導入してほしい。 ・市バスに2両連接バスやハイブリット車を導入してほしい。 ・次世代自動車技術は将来的に不透明なので、導入は止めてほしい。
交通局の考え方	<p>バス車両につきましては、安全、安心な輸送サービスの提供及び環境負荷低減のため、最新の排出ガス規制に適合したバス車両へ計画的に更新していきます。</p>

カ 地下鉄車両 (30件)

市民意見	<ul style="list-style-type: none"> ・鶴舞線車両だけでなく、他路線も並行して車両を更新してほしい。 ・1編成あたりの車両数を増やしてほしい。 ・車内に空気清浄機を設置してほしい。 ・車両の連結部には貫通扉を設置すべき。 ・車両にクロスシートやスタンションポールを設置してほしい。 ・地下鉄の座席は6人がけにして余裕を持たせた方がよい。 ・車いすスペースを増やしてほしい。 ・車両の色やデザインをもっと美しく親しみの持てるものにしてほしい。 ・車両の蛍光灯のL E D化を進めてほしい。 ・車内のL E D照明は、まぶしくないように照明カバーを付けてほしい。 ・車両改造などにより、新車と遜色のない車両にできるのではないか。 ・名城線は振動、揺れが大きいので、乗り心地を良くできないか。 ・地下鉄の車体が汚いので、きれいに洗浄すべき。 ・車両に号車表示してはどうか。 ・網棚が活用されていないので、活用方法を考えてはどうか。 ・地下鉄車内でもフリーW i - F iはできないか。
------	--

交通局の 考 え 方	地下鉄車両につきましては、安全、安心な輸送サービスの提供及び環境負荷低減のため、車いす（ベビーカー）スペースやLED照明を備えた車両へ計画的に更新していきます。
---------------	--

キ バスの情報提供（13件）

市民意見	<ul style="list-style-type: none"> ・バス車内の液晶式停留所名表示器の設置を進めてほしい。 ・バス車内の液晶式停留所名表示器は、都心ループバスのように出口付近にも設置してほしい。また、広告や沿線の魅力をPRできるとよい。 ・バス車内の液晶式停留所名表示器の情報が多すぎる。 ・バス車内の液晶式停留所名表示器は、大きな文字にすべき。 ・バス車内の乗換案内放送は、他社の鉄道も案内してほしい。 ・市バスの前面行先表示に途中のバス停が表示されているものがあるが、途中のバス停を通過後もそのまま表示されているため改善してほしい。 ・バスのLED方向幕をフルカラーに替えてほしい。 ・市バスと名鉄バスの両方が運行している基幹バスでは、観光客にもよくわかるよう、1日乗車券対応バスなどの表示をすべき。
交通局の 考 え 方	バスの情報提供につきましては、市バスに不慣れな方をはじめ、誰もが安心して市バスを利用できるよう、液晶式停留所名表示器を順次設置するなど、わかりやすく利用しやすい環境づくりを進めていきます。

ク 地下鉄の情報提供（17件）

市民意見	<ul style="list-style-type: none"> ・地下鉄運行情報提供大型モニターは、全駅に設置すべき。 ・地下鉄券売機の多言語化については賛成である。 ・液晶式車内案内表示装置は、英中韓表記時にも日本語を出してほしい。 ・液晶式車内案内表示装置は、全ての地下鉄に設置した方がいい。 ・液晶式車内案内表示装置は、名鉄線内に乗り入れると途中の駅が省略されるので表示できないか。 ・2段式の地下鉄車内案内表示装置では、片方の段では到着直前や停車中にも駅名を表示し続けるようにしてほしい。 ・地下鉄車内自動放送でステーションナンバー等を放送すべき。 ・地下鉄駅の旅客案内表示装置は、スクロールのスピードが異常に遅い。 ・駅ホームに、タッチパネルや固定式のタブレットを設置してはどうか。 ・言語音声翻訳機を導入してほしい。
交通局の 考 え 方	地下鉄駅や地下鉄車内での情報提供につきましては、訪日外国人をはじめ、誰もが安心して地下鉄を利用できるよう、地下鉄運行情報提供大型モニターの設置、旅行者向け券売機の導入、地下鉄券売機の多言語化、液晶

	式車内案内表示装置の多言語化など、わかりやすく利用しやすい環境づくりを進めていきます。
--	---

ケ 乗車券 (47件)

市民意見	<ul style="list-style-type: none"> ・地下鉄一日乗車券の24時間券化は大賛成である。 ・市バスが関係する一日乗車券も24時間券にできないか。また、市内の他鉄道事業者と連携し、共通の一日乗車券を発行できないか。 ・1日乗車券だけでなく2日乗車券や3日乗車券も作ってほしい。 ・割引用と割引定期券を含めて、マナカをモバイル化してほしい。 ・バスターミナルでもマナカのチャージができるようにしてほしい。 ・マナカチャージの際に、還元操作ができるようにしてほしい。 ・マナカで市の施設料金や住民票等の費用を支払えるようにしてほしい。 ・マナカに一日乗車券を組み込んでほしい。 ・マナカで一日乗車券が購入できるようにしてほしい。 ・定期券区間外の駅でも、1つだけ途中下車できるようにしてほしい。 ・各種割引定期券に他社線の定期券をのせられるようにしてほしい。 ・上小田井駅でも交通局の定期券が買えるようにしてほしい。 ・駅長室や券売機でもクレジットカードが使えるようにすべき。 ・システムトラブルへの備えについても万全を期してほしい。 ・市バスでドニチエコきっぷ専用券売機を導入してほしい。 ・券売機は、新旧機種の操作性が一定でないので、仕様を統一すべき。 ・地下鉄の最低運賃が高いので、値下げしてほしい。 ・消費税引き上げに伴う値上げは止めてほしい。 ・市バス・地下鉄を同一交通機関とみなした料金制度が必要である。 ・高速1号系統は赤字なのだから、もっと高速代金を上乗せすべき。 ・市バスは整理券方式を導入すべき。
交通局の考え方	<p>乗車券につきましては、より便利で快適なサービスを提供できるよう、マナカの利便性向上やキャッシュレス化などについて、引き続き検討していきます。</p> <p>料金制度につきましては、事業の採算性、市民・利用者の負担、他事業者の料金水準等を考慮しながら決定しています。</p>

コ バスの運行等 (67件)

市民意見	<ul style="list-style-type: none"> ・バス路線の経路を見直してほしい。 ・市バスを市外に延伸してほしい。 ・バス路線を維持・拡充してほしい。 ・1時間に1本程度のバス路線は効率化を図ってはどうか。
------	---

	<ul style="list-style-type: none"> ・バスの路線とダイヤをどうするのかについて示してほしい。 ・バス停を増設してほしい。 ・安全で快適な場所にバス停を移設してほしい。 ・バス停の間隔をもっと短くしてほしい。 ・主なバス停だけ停車する急行バスを運行してほしい。 ・離れているバス停を地下鉄駅の近くにしてはどうか。 ・バスの運行本数をもっと増やしてほしい。 ・バスの待ち時間が均等になるようにダイヤを見直してほしい。 ・定時運行できるようなバスダイヤに見直してはどうか。 ・利用実態に合わせてバスを減便すべき。 ・1時間に1本しかないバスダイヤは時刻を統一してほしい。 ・平日、土曜、日曜・休日で、バスダイヤのパターンをそろえてほしい。 ・節分バスなど、季節や地域のイベントにあわせた運行を行ってほしい。 ・基幹バスでも、市バスは前乗りで統一すべき。
<p>交通局の 考え方</p>	<p>市バス路線の設定にあたっては、500メートルでバス停に到達できること、バス路線の間隔は概ね1キロメートル間隔とすることのほか、バスと地下鉄等との連携による一体的なネットワーク形成とすることなどを基本としながら、お客さまのニーズやご利用の見込み、収支に与える影響等をふまえ、需要に応じた効率的な運行サービスを提供できるよう整備しています。</p> <p>運行回数につきましては、お客さまのご利用状況に基づいて需要に見合った回数を時間帯ごとに設定していますが、お客さまの利便性を考慮して、ご利用がわずかであっても、1時間に1回の運行に努めています。</p> <p>今後も、地域の状況をふまえた路線等の充実に努めます。</p>

サ 地下鉄の運行等 (43件)

<p>市民意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地下鉄の運行本数を増やしてほしい。 ・地下鉄で急行運転してほしい。 ・地下鉄の始発をもっと早めてほしい。 ・地下鉄同士がスムーズに乗り換えできるようダイヤを改正してほしい。 ・効率化のため、地下鉄の途中駅で折り返し運行してはどうか。 ・名城線は環状運転のみ、名港線は金山・名古屋港間のみにしてほしい。 ・東山線の朝ラッシュの時間帯は遅れが増えて団子運転になっているので、もう少し余裕を持ったダイヤにしてほしい。 ・地下鉄の24時間運行を実現してほしい。 ・「名古屋市観光戦略(案)」でナイトタイムエコノミー(夜の経済活動)を据えるのであれば、終電を30分ずつ繰り下げるべき。 ・地下鉄の女性専用車両を拡大してほしい。
-------------	--

	<ul style="list-style-type: none"> ・男性専用車両を新設してほしい。 ・女性専用車両を廃止してほしい。 ・地下鉄全駅に発車メロディーを導入してほしい。
交通局の考え方	<p>地下鉄の運行につきましては、現行の運行回数に基づくサービス水準を前提に、お客さまの利用実態をふまえた運行見直しを行い、利便性の向上を図ります。</p> <p>その他、いただいたご意見につきましては、今後の事業運営の中で参考にさせていただきます。</p>

シ 新線建設 (26件)

市民意見	<ul style="list-style-type: none"> ・地下鉄新線を建設してほしい ・今後の厳しい社会情勢を考えると、地下鉄新線建設は凍結すべき。 ・地下鉄延伸に対するビジョンやスケジュールを明記してほしい。 ・将来の地下鉄延伸についても視野に入れておくべき。 ・他の鉄道と相互直通運転してほしい。
交通局の考え方	<p>地下鉄事業では、平成29年度末時点で2,000億円を超える累積欠損金と実質資金不足を抱えており、引き続きこれらを削減していく必要があります。</p> <p>このような状況の中、今後も安全最優先のもと、快適さ便利さを積極的に高めることにより、誰もが安心して利用できるよう、可動式ホーム柵の整備、地下鉄構造物の耐震補強などに加え、地下鉄駅のリニューアルや、バリアフリー化などを進めていかなければならず、これらに対してこれまで以上の多額な投資が必要となります。</p> <p>また、市内で鉄道需要の大幅な増加が見込めるような状況にない一方で、新線建設費等の負担による経営状況の悪化が懸念されます。</p> <p>これらのことから、現状としては、新線建設を行うような状況にはないと考えております。</p>

(3) 施策3 まちの活性化への貢献 (66件)

ア 拠点エリアの駅機能強化 (24件)

市民意見	<ul style="list-style-type: none"> ・名古屋駅に、短距離で他社線と乗換できる専用通路を設置してほしい。 ・名古屋駅の東山線と桜通線を一体的な構造に作り直してほしい。 ・名古屋駅と栄駅は、駅構内を増設又は拡幅をして混雑対策すべき。 ・東山線の混雑がひどいので、座席のない車両を導入してほしい。
------	--

	<ul style="list-style-type: none"> ・時差通勤、時間帯別料金等、ソフト面の混雑対策を検討してはどうか。 ・栄駅の混雑緩和のため、名古屋駅から名城線への乗り換えは、久屋大通駅が便利となるようなダイヤ設定にすべき。 ・名古屋駅から栄地区周辺に行くとき、東山線に比べて桜通線は本数が少なく不便なイメージがあるので、休日昼間の増発をしてほしい。 ・東山線名古屋駅の混雑緩和として、バス路線も活用してはどうか。 ・定期券での東山線と桜通線の相互利用を可能にすれば、東山線の混雑緩和と桜通線の利用アップが図れるのではないか。 ・名古屋駅桜通線への導線に、下りエスカレーターの設置を検討すべき。 ・名古屋駅に動く歩道を設置してはどうか。
交通局の考え方	<p>リニア中央新幹線の開業に向けた名古屋駅の整備につきましては、名古屋市が平成30年3月に策定した「名古屋駅周辺交通基盤整備方針」において、行政、関係事業者、民間事業者等が一丸となって取り組むこととしており、交通局としても、ゆとりある地下広場の確保や先まで見通せるわかりやすい歩行者動線を形成するために、駅施設の再配置などを進めます。</p> <p>また、主要駅の混雑緩和につきましては、今後、利用実態等を調査した上で、効果的な方策について検討していきます。</p>

イ 効果的な利用促進策の展開（42件）

市民意見	<ul style="list-style-type: none"> ・伏見駅ナカ商業施設と御園座や科学館を地下通路でつなげてはどうか。 ・伏見駅ナカ以外の対象駅や検討スケジュールを明記してほしい。 ・駅ナカ事業は、庶民的で使いやすい雰囲気のお店を誘致してほしい。 ・駅施設の改修をするなら、収益を増やす意味でも駅ナカを活用すべき。 ・駅ナカ事業は、過大なものにならないよう需要予測を行うべき。 ・交通局ニュース「ナゴヤパレット」は、今後も紙媒体を続けてほしい。 ・スマートフォンでバスからの乗り換え時刻がわかるようにしてほしい。 ・ウェブサイトの路線図をわかりやすくしてほしい。 ・ウェブサイトのバス時刻表は、系統別のほか方面別も表示してほしい。 ・「なごや乗換ナビ」は、民間のアプリと統合してはどうか。 ・ウェブサイトで、地下鉄の列車走行位置情報を配信してほしい。 ・市バスや地下鉄があと何分で来るかや、時刻表を簡単に見ることができるスマートフォン用アプリを作ってはどうか。 ・外出時に持ち歩けるような市バスの時刻表を有料で作ってほしい。 ・バスの乗り方教室は、マナー向上のためにもぜひ実施してほしい。 ・バスの乗り方教室で、バスでどこに行けるのか地域別に説明すべき。 ・毎年工場イベントなどを実施してほしい。 ・地下鉄駅と周辺地域と合同で定期的に交流イベントを開催してほしい。
------	--

	<ul style="list-style-type: none"> ・100周年記念事業として、レトロでんしゃ館の増改築と、鶴舞線3000形車両を保存してほしい。 ・他の交通事業者と共通で使える企画乗車券を作してほしい。 ・デザイン性の高い一日乗車券を通年で販売してはどうか。 ・駅構内や地下鉄車内で観光PRを行ってはどうか。 ・ハッチーなどのキャラクターを車内や駅等に取り入れてはどうか。 ・ドラゴンズロードにビジターチームのコーナーを作ってはどうか。 ・ITやAIを活用したオンデマンドな交通網を構築してほしい。 ・近隣縣市などともっと連携してはどうか。 ・まちの活性化への貢献は必要最小限でよい。
交通局の考え方	<p>駅ナカ事業につきましては、地下鉄利用者の利便性及び駅の魅力向上を図るため、2019（平成31）年度の開業に向けて、伏見駅ナカ事業を進めていきます。次期駅ナカ事業につきましては、駅のリニューアル等の機会をとらえ、実施可能な駅を精査し、慎重に検討していきます。</p> <p>情報の発信につきましては、市バス・地下鉄を利用して目的地に行く際に、乗換案内、路線図、時刻表などの必要な情報を、わかりやすく入手することができるよう、引き続きウェブサイト等の充実に努めます。</p> <p>イベントの実施につきましては、周年イベント等も含め、今後も多くのお客さまに喜んでいただけるよう、魅力的なイベントの開催に努めます。</p> <p>その他、いただいたご意見につきましては、今後の事業運営の中で参考にさせていただきます。</p>

(4) 施策4 安定した運営基盤の確立 (56件)

ア 人材の確保・育成 (25件)

市民意見	<ul style="list-style-type: none"> ・運転士の給料や福利厚生の上昇により、いい人材を確保してほしい。 ・職員募集の際に年齢制限をしない方がよいのではないかと。 ・安定的に人材を確保するため、交通局の魅力などをPRすべき。 ・バス運転士が定められている休憩時間を取るよう、管理を徹底すべき。 ・制服をモデルチェンジする際は、現場の意見をもとに運用規定の見直しやデザインの決定を行うべき。 ・制服のリニューアルは、子どもや若い世代が働きたいと思ってもらえるよう、スタイリッシュでかっこいいデザインへ変更してはどうか。 ・乗降しやすいように、バス停では車両のステップを下げしてほしい。 ・バスが混雑している時は前扉から降ろしてほしい。 ・発車時刻前でも、準備ができ次第バスに乗車させてほしい。 ・バス運転士によって無言の人がいるので、しっかりと指導してほしい。
------	--

	<ul style="list-style-type: none"> ・運転手のアナウンスは、何を言っているか聞き取れないことがある。 ・バスが遅れた時はお詫びの言葉がほしい。 ・バス停にバスが2台続けて来た時に、1台目の発車を待たずに2台目が後列の乗客を先に乗せているので、順番を守るよう指導してほしい。 ・車いすの操作に慣れていないバス運転士がいる。
交通局の考え方	<p>安定的に人材を確保するため、より応募しやすい方法について検討していきます。また、女性施設の拡充、休憩室の改良、制服の機能性向上など、職員がより働きやすくなるよう、職場の環境づくりを進めていきます。</p> <p>また、安全・安心で快適にご利用いただけるよう、親切・丁寧な対応や案内、安全確認の徹底と快適な運転操作について、引き続き教育・指導を実施していきます。</p>

イ 経営基盤の強化 (31件)

市民意見	<ul style="list-style-type: none"> ・駅構内店舗を魅力あるものにしてほしい。 ・東山線の高架下を有効活用してはどうか。 ・地下鉄駅構内の空きスペースを商業施設として利用してほしい。 ・市バス・地下鉄で貨客混積を検討してほしい。 ・バス車内の液晶式停留所名表示器に広告を出してはどうか。 ・バス停名に、近くの企業名を付けて広告収入を得てはどうか。 ・地下鉄車内の吊り広告を撤去し、デジタルサイネージにしてほしい。 ・ラッピング広告を増やしてはどうか。 ・視野の妨げになるので、車両の窓に広告を掲出しないでほしい。 ・市バスを管理委託しても、安全面がおろそかにならないようにすべき。 ・市バス営業所や地下鉄駅では、直営を維持してほしい。 ・地下鉄のワンマン運転化は、安全のため車掌が乗務した方がよい。 ・地下鉄全線でワンマン化できるよう、ホーム柵設置を推進してほしい。 ・地下鉄の自動運転を実現し、業務の効率化を図ってほしい。
交通局の考え方	<p>駅構内店舗につきましては、お客さまの利便性向上のため、引き続き、駅の特性に応じた店舗等の設置を進め、収入の拡大に努めます。</p> <p>広告事業につきましては、市バス・地下鉄の施設や車両等を有効活用し、既存媒体の販売促進や、デジタルサイネージ広告の拡大を図るなど、広告料収入の確保に努めます。</p> <p>業務効率化のための市バスの管理委託や地下鉄のワンマン運転化につきましては、安全性の確保を前提に検討・実施していきます。</p>

3 その他 (50件)

<p>市民意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 財政の健全化のため、敬老パスを値上げした方がいいのではないか。 ・ 敬老パスの年間使用限度額に制限を設けてはどうか。また、不正使用が絶対に出来ない様な制度を早急に考えてほしい。 ・ 敬老パスの年間利用限度額の設定は慎重に行ってほしい。また、敬老パスの他社との相互利用導入についても検討してほしい。 ・ 敬老パスは対象年齢の引き上げを検討してもよいのではないか。 ・ 高齢者の福祉のため、敬老パスは存続させるべき。 ・ 敬老パス及び福祉乗車証を早急に廃止すべき。 ・ 敬老パスを名古屋市民以外にも発行してはどうか。 ・ S R T（新たな路面公共交通システム）は、市バス、地下鉄と競合するのではないか。 ・ 東山線の混雑緩和のため、S R T導入は名古屋から栄を最優先すべき。 ・ ガイドウェイバスについて、2両連接バスの導入、ラッシュ時の中間改札の設置、ホームドアの設置をしてほしい。 ・ マイカー利用から市バス・地下鉄利用に切り替えるため、市内マイカー乗り入れへの料金徴収などを実施してはどうか。 ・ 地下鉄駅の地上部にタクシーの車寄せを設置してほしい。 ・ 栄オアシス21バスターミナルのトイレ等の外国語表記について、訪日外国人旅行者の立場に立ったものに改めてほしい。 ・ バス停に有料の自転車駐車を作ってほしい。 ・ 地下鉄駅やバス停周辺の放置自転車の取り締まりを強化してほしい。 ・ 市バス停車場所に乗用車が入り込まないようにしてほしい。 ・ バスの遅れを解消するため、バス専用路線を整備すべき。 ・ 柳橋駅を設置してほしい。 ・ 柳橋駅は不要である。 ・ 交通局を民営化してはどうか。 ・ 公共交通機関として市営交通は死守すべきであり、安易に民営化しないでほしい。
<p>交通局の考え方</p>	<p>敬老パスをはじめ、他局の所管する事業につきましては、関係局と情報共有を図ります。</p> <p>また、他局・関係事業者等において検討されている事業のうち、交通局が関連する事業については、連携しながら検討を進めていきます。</p> <p>その他、いただいたご意見につきましては、今後の事業運営の中で参考にさせていただきます。</p>

お問い合わせ先

名古屋市交通局営業本部企画財務部経営企画課

TEL (052) 972-3812

FAX (052) 972-3938